

工法：N-ECSパイル工法（ケース1）
・杭先端地盤：粘土質地盤
・押込み方向：国土交通大臣認定工法 TACP-0584-1
・引抜き方向：GBRC 性能証明 第19-24号 改1

杭リスト		杭径 mm	総杭長 m	肉厚・材質		長期許容支持力	杭セット数	備 考
記号	符号			特殊部※	下杭	上杭		
●	P1	267.4	30.50	t=12.7 Dw=608.2	t=8.0・STK490 28.00m 27.00m	t=8.0・STK490 3.50m	25セット	-
⦿	P1A						25セット	
⊗	P2	318.5	30.90	t=12.7 Dw=731.7	t=10.3・STK490 28.00m 27.00m	t=8.0・STK490 3.90m	11セット	-
⊘	P3		30.50			t=10.3・STK490 3.50m	2セット	-
⊙	P4		30.90			t=10.3・STK490 3.90m	2セット	-

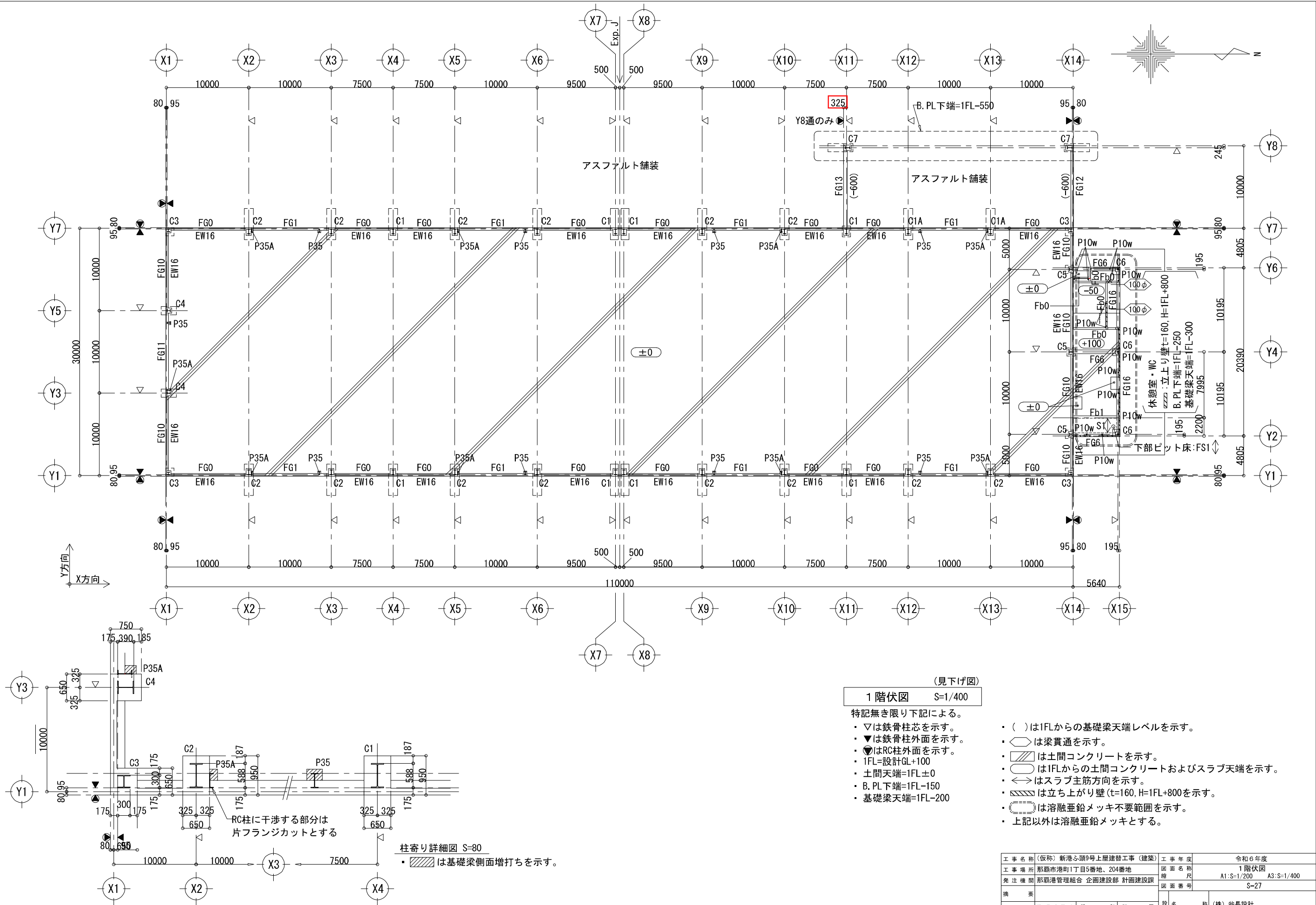
※は杭先端から0.5mの部分を示す。 合計：65セット

(見下げ図)

杭・基礎伏図 S=1/400

- 杭先端=設計GL-1500
- フーチング下端=設計GL-1800
- ▽は杭芯を示す。

工事名称	(仮称) 新港ふ頭9号上屋建替工事 (建築)	工事年度	令和6年度
工事場所	那覇市港町1丁目5番地、204番地	図面名称	杭・基礎伏図
発注機関	那覇港管理組合 企画建設部 計画建設課	縮尺	A1:S=1/200 A3:S=1/400
摘要	図面番号 S-26		
検印	管理建築士 設 計 製 図	設 名 称	(株) 裕長設計
		計 資 格 者 氏 名	吉 田 康 平
		者 登 録 番 号	一級建築士 大臣登録 第376384号
		所 在 地	沖縄県浦添市勢理客 3-2-24-201



(見下げ図)
1階伏図 S=1/400

特記無き限り下記による。

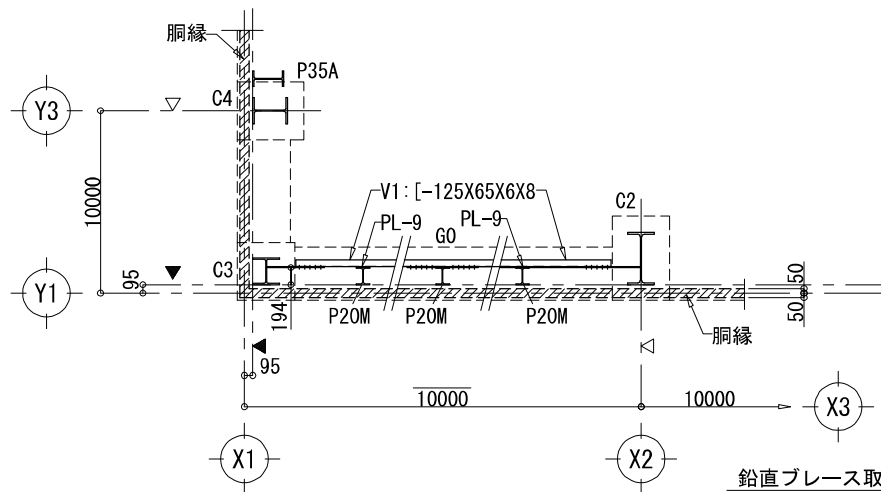
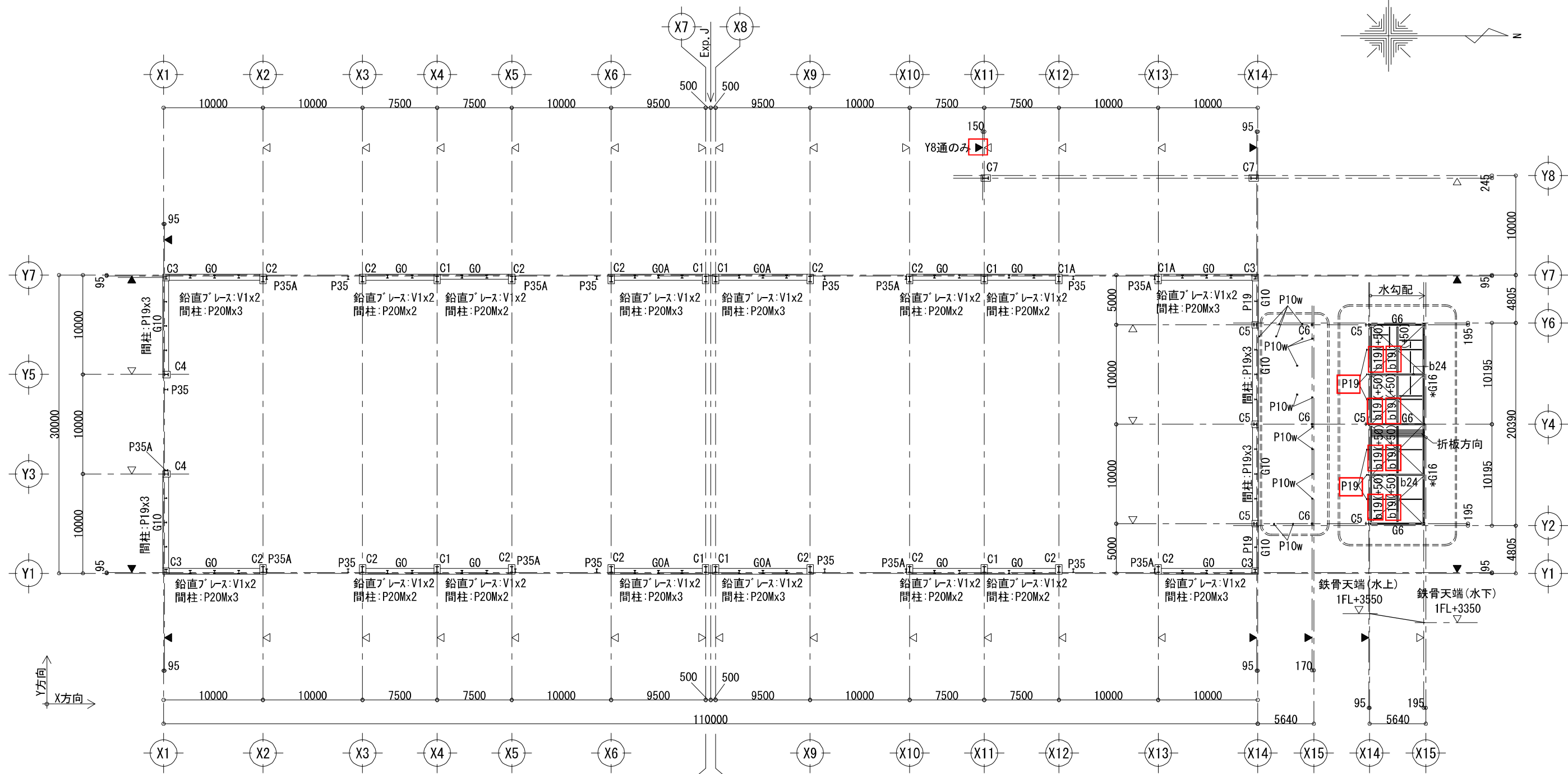
- ▽は鉄骨柱芯を示す。
- ▼は鉄骨柱外面を示す。
- はRC柱外面を示す。
- 1FL=設計GL+100
- 土間天端=1FL±0
- B. PL下端=1FL-150
- 基礎梁天端=1FL-200

- ()は1FLからの基礎梁天端レベルを示す。
- ◇は梁貫通を示す。
- 斜線は土間コンクリートを示す。
- は1FLからの土間コンクリートおよびスラブ天端を示す。
- ↔はスラブ主筋方向を示す。
- 斜線は立ち上がり壁(t=160, H=1FL+800)を示す。
- は溶融亜鉛メッキ不要範囲を示す。
- 上記以外は溶融亜鉛メッキとする。

柱寄り詳細図 S=80
■は基礎梁側面増打ちを示す。

イン・オリジン一級建築士事務所 (福岡県知事登録 第1-60659号)
一級建築士 第280016号・構造設計一級建築士 第7496号 小林弘典

工事名称 (仮称) 新港ふ頭9号上屋建替工事 (建築)	工事年度	令和6年度
工事場所 那覇市港町1丁目5番地、204番地	図面名称	1階伏図
発注機関 那覇港管理組合 企画建設部 計画建設課	図面尺	A1:S=1/200 A3:S=1/400
摘要	図面番号	S-27
管理建築士 設 計 製 図	設 名	(株) 裕長設計
検 印	計 資 格 者 氏 名	吉 田 康 平
	者 登 録 番 号	一級建築士大臣登録 第376384号
	所 在 地	沖縄県浦添市勢理客 3-2-24-201



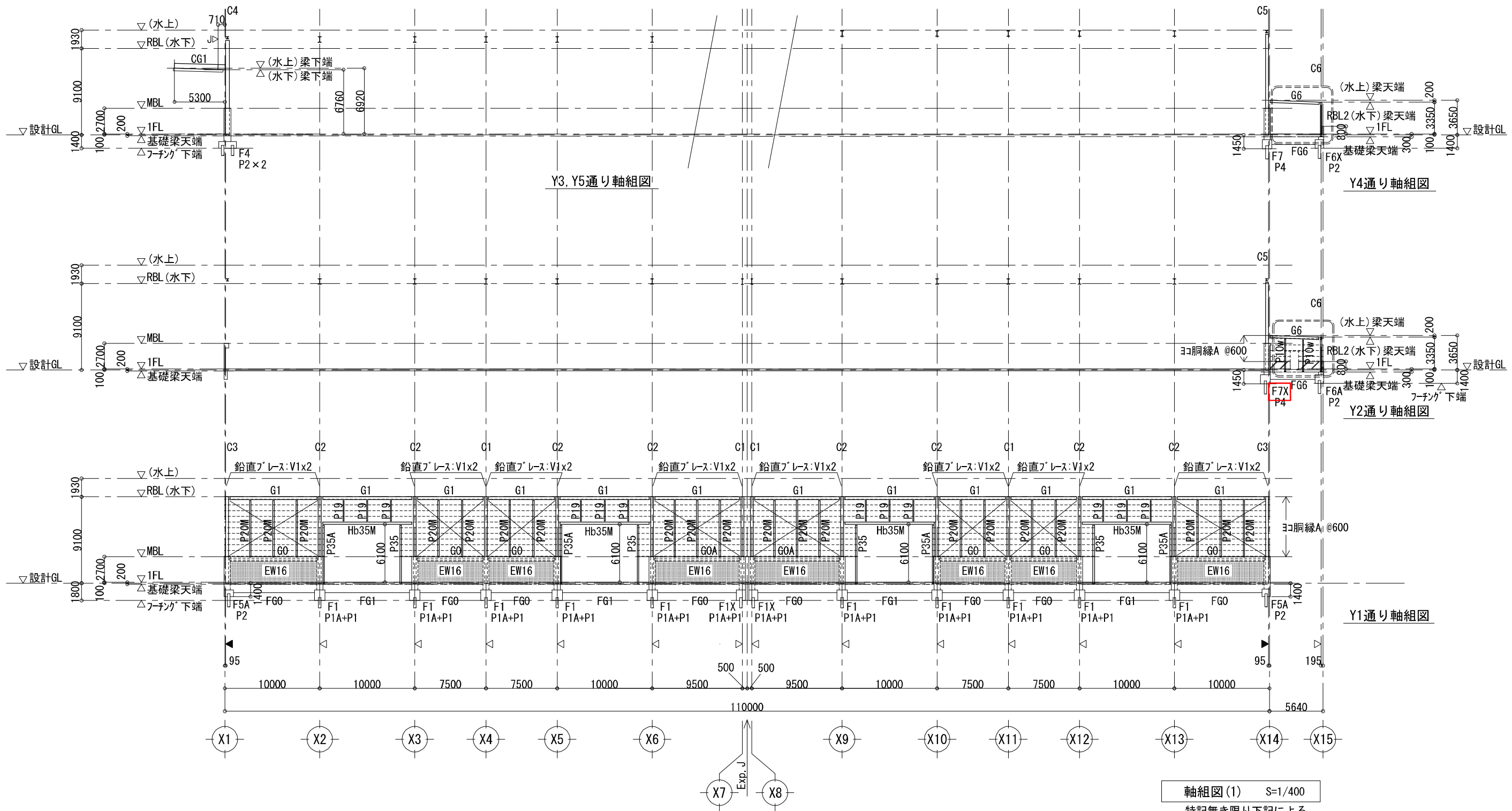
(見下げ図)
MB L (1FL+2700レベル) 伏図 S=1/400

- 特記無き限り下記による。
- ▽は鉄骨柱芯を示す。
 - ▼は鉄骨柱外面を示す。
 - は溶融垂鉛メッキ不要範囲を示す。
 - 上記以外は溶融垂鉛メッキとする。

(見下げ図)
休憩室屋根 (1FL+3350～3550レベル) S=1/400

- 特記無き限り下記による。
- ▽は鉄骨柱芯を示す。
 - ▼は鉄骨柱外面を示す。
 - 梁剛接合継手は柱芯+1000とする。
 - *は梁上端に折板受けC-100X50X20X2.3を設ける。
 - ()は取り付く大梁天端からの梁天端レベルを示す。
 - 水平ブレースはBR3とする。
 - 小梁はb10とする。
 - 天井受け: C-100X50X20X2.3 @900
 - は溶融垂鉛メッキ不要範囲を示す。

工事名称 (仮称)	新港ふ頭9号上層建設工事 (建築)	工事年度	令和6年度
工事場所	那覇市港町1丁目5番地、204番地	図面名称	MB L 伏図、休憩室屋根伏図
発注機関	那覇港管理組合 企画建設部 計画建設課	縮尺	A1: S=1/200 A3: S=1/400
摘要	図面番号 S-28		
検印	管理建築士	設	計
	製	図	設
	名	称	(株) 翁長設計
	計	資格者氏名	吉田 康平
		登録番号	一級建築士 大臣登録 第376394号
		所在地	沖縄県浦添市勢理客 3-2-24-201

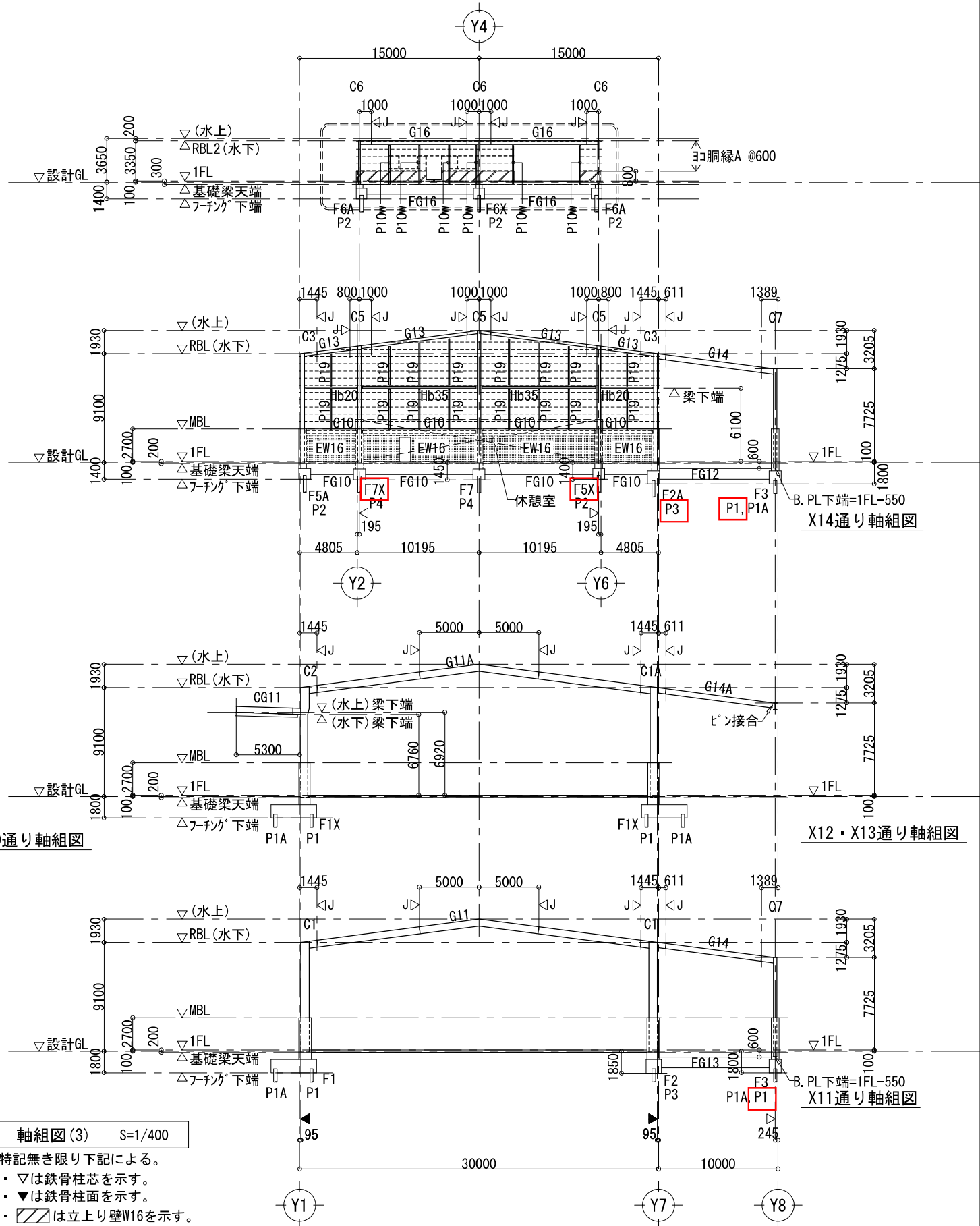


軸組図(1) S=1/400



- 特記無き限り下記による。
- ▽は鉄骨柱芯を示す。
 - ▼は鉄骨柱面を示す。
 - 斜線は立上り壁(t=16)を示す。
 - ▽Jは剛接合継手を示す。
 - は溶融亜鉛メッキ不要範囲を示す。
 - 上記以外は溶融亜鉛メッキとする。

イン・オリジン一級建築士事務所（福岡県知事登録 第1-60659号）
一級建築士 第280016号・構造設計一級建築士 第7496号 小林弘典

工事名称	（仮称）新港ふ頭9号上層建替工事（建築）	工事年度	令和6年度
工事場所	那覇市港町1丁目5番地、204番地	図面名称	軸組図（1）
発注機関	那覇港管理組合 企画建設部 計画建設課	縮尺	A1: S=1/200 A3: S=1/400
摘要	図面番号 S-30		
検印	管理建築士	設	称（株）翁長設計
	設	計	資格者氏名 吉田 康平
	製	者	登録番号 一級建築士大臣登録第376384号
	図	所	在 地 沖縄県浦添市勢理客 3-2-24-201



特記無き限り下記による。

- ▽は鉄骨柱芯を示す。
- ▼は鉄骨柱面を示す。
- は上立り壁W16を示す。
- ▽Jは剛接合継手を示す。
- は溶融亜鉛メッキ不要範囲を示す。
- 上記以外は溶融亜鉛メッキとする。

工 事 名 称	(仮称) 新港心頭9号上層建替工事 (建築)	工 事 年 度	令和 6 年 度	
工 事 場 所	那覇市港町1丁目5番地、204番地	縮 小 尺 寸	軸組圖 (3)	
発 注 機 関	那覇港管理組合 企画建設部 計画建設課	縮 小 尺 寸	A1:S:1/200	A3:S:1/400
構 要		図 面 番 号	S-32	
		設 名 称	(株) 翁長設計	
検 印	管理建築士 設 計 製 図	計 資 格 者 の 氏 名	吉 田 康 平	
		者 登 録 番 号	一級建築士 大臣登録第376384号	
		所 在 地	沖縄県浦添市勢理家 3-2-24-201	

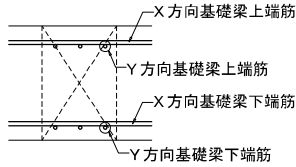
MBL レベル梁伏図 A3:S=1/80

1) 梁内鉄骨は建方用で、鋼材はSS400、HTB S10T、溶融亜鉛メッキは不要とする。

Fc	符 号	G0	G0A		G10	
	位 置	全断面	端部	中央	全断面	
33N/mm ²	MBL (1FL+2700)					
	断 面					
	上端筋	2-D19	2-D19	4-D19	2-D19	
	下端筋	2-D19	2-D19	4-D19	2-D19	
	スターラップ	□-D13@200	□-D13@200		□-D13@200	
	腹 筋	-	-		-	
	鉄 骨	[-200X80X7, 5X11	[-200X80X7, 5X11		[-200X80X7, 5X11	
	鉄骨部仕口	G. PL-9, HTB2-M20	G. PL-9, HTB2-M20		G. PL-9, HTB2-M20	

梁主筋位置配筋要領

図は、梁段差がない一般的な配筋を示しているので、
梁段差がある場合等は別途検討し、
主筋位置については工事監理者の確認を得る事。



スラブリスト

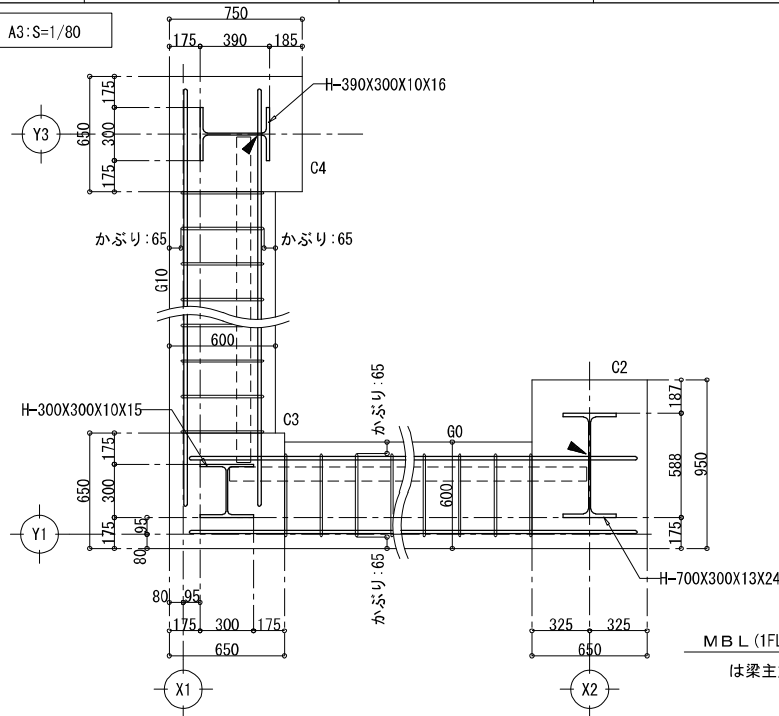
符 号	厚 さ	位 置	主 筋 方 向	配 力 筋 方 向	備 考
S1	160	-	D10, D13@200 (シングル)	D10@200 (シングル)	ポンプ室
FS1	200	-	D13@200 (シングル)	D10@200 (シングル)	消火水槽
		上端筋			
		下端筋			
		上端筋			
		下端筋			
		上端筋			
		下端筋			
		上端筋			
		下端筋			

基礎梁リスト A3:S=1/80

Fc	符 号	FG0	FG1		FG6	FG10	FG11		FG12			FG13			FG16				
	位 置	全断面	端部	中央	全断面	全断面	端部	中央	Y7通端	中央	Y8通端	Y7通端	中央	Y8通端	Y2, Y6通端	中央	Y4通端		
33N/mm ²	設計GL																		
	断 面																		
	上端筋	2-D25	4-D25	2-D25	5-D25	2-D25	4-D25	2-D25	4-D25	2-D25	4-D25	5-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	5-D25		
	下端筋	2-D25	2-D25	3-D25	5-D25	2-D25	2-D25	3-D25	4-D25	4-D25	4-D25	5-D25	5-D25	3-D25	4-D25	3-D25	3-D25		
	スターラップ	□-D10@200	□-D10@200		□-D13@200	□-D10@200	□-D10@200		□-D10@200			□-D13@200			□-D13@200				
	腹 筋	4-D10	4-D10		2-D10	4-D10	4-D10		4-D10			4-D10			2-D10				

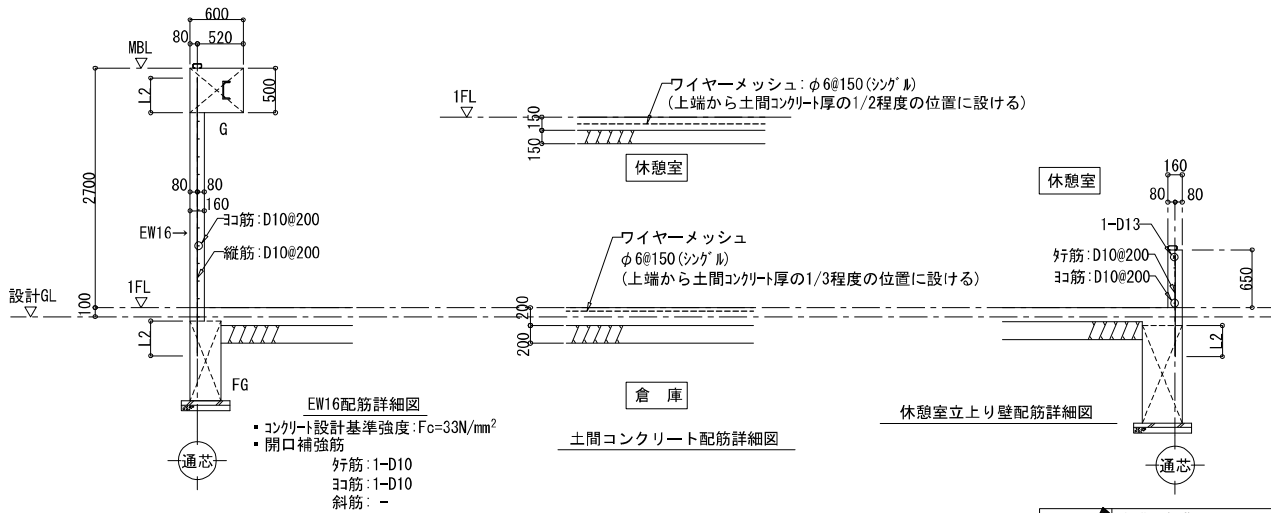
Fc	符 号	Fb0	Fb1	最小カットオフ長さ			梁主筋位置配筋要領	
	位 置	全断面	全断面					
33N/mm ²	設計GL						<div>図は、梁段差がない一般的な配筋を示しているので、 梁段差がある場合等は別途検討し、 主筋位置については工事監理者の確認を得る事。</div>	
	断 面							
	上端筋	1-D19	2-D22					
	下端筋	1-D19	2-D22					
	スターラップ	□-D10@200	□-D10@200					
	腹 筋	1-D10	2-D10					

各配筋詳細図 A3:S=1/80



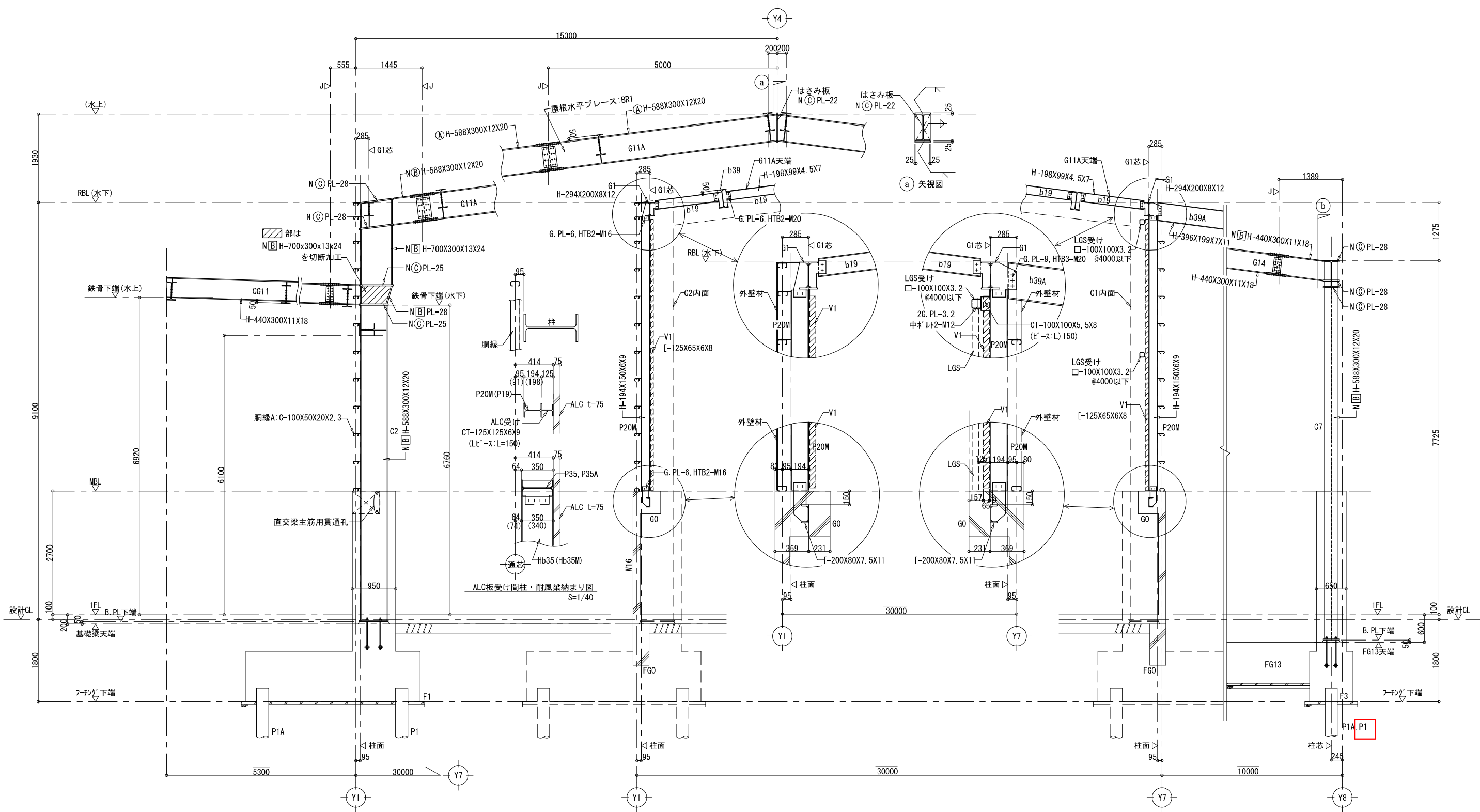
MBL (1FL+2700) 梁主筋配筋要領 A3:S=1/40

は梁主筋を柱ウェブ貫通する位置を示す。



イン・オリジン一級建築士事務所 (福岡県知事登録 第1-60659号)
一級建築士 第280016号・構造設計一級建築士 第7496号 小林弘典

工事名称	(仮称) 新港ふ頭9号上層建替工事 (建築)	工事年度	令和6年度
工事場所	那覇市港町1丁目5番地、204番地	図面名称	基礎梁・RC部材リスト、各配筋詳細図
発注機関	那覇港管理組合 企画建設部 計画建設課	縮 尺	A1:S=1/40 A3:S=1/80
摘 要		図面番号	S-34
検 印	管理建築士 設 計 製 図	設 名 称	(株) 翁長設計
		計 算 者 氏 名	吉 田 康 平
		登 録 番 号	一級建築士 大臣登録 第376394号
		所 在 地	沖縄県浦添市勢理客 3-2-24-201



× 2 通り鉄骨詳細図 S=1/80

× 1 1 ~ × 1 2 通り間 鉄骨詳細図 S=1/40・80

× 1 1 通り鉄骨詳細図 S=1/80

- 鋼材は溶融亜鉛メッキとする。但し、完成時にコンクリートに被覆される部分は除く。
- HTBIはS10T。ただし、母材が溶融亜鉛メッキの場合は溶融亜鉛メッキボルト F8Tとする。
- 水平ブレースの端部は柱・大梁・小梁のウェブ芯の交点とする。
- 水平ブレースが取合う高さは鉄骨制作図により確認し、監理者の承認を得た上で決定すること。
- 鋼材 無印 : SS400 (A) : SM490A
N(B) : SN400B N(B) : SN490B N(C) : SN490C (7775M)

・ キャンपीー及び休憩室との区画壁及びそのLGS受け部材の範囲は意匠図による。

イン・オリジン一級建築士事務所 (福岡県知事登録 第1-60659号)
一級建築士 第280016号・構造設計一級建築士 第7496号 小林弘典

工事名称 (仮称) 新港ふ頭9号上層建替工事 (建築)	工事年度	令和5年度
工事場所 那覇市港町1丁目5番地、204番地	図面名称	鉄骨詳細図 (2)
発注機関 那覇港管理組合 企画建設部 計画建設課	縮尺	A1:S=1/40 A3:S=1/80
摘要	図面番号	S-38
管理建築士 設 計 製 図	設 名 称	(株) 翁長設計
検 印	計 画 格 者 氏 名	吉 田 康 平
	登 録 番 号	一 級 建 築 士 大 臣 登 録 第376384号
	所 在 地	沖 縄 県 浦 添 市 勢 理 客 3-2-24-201